

農業参入から6次産業化、そして農家レストラン開業へ！

葛城山麓農園株式会社（奈良県）

新規事業として農業生産法人の設立を経て、6次産業化による事業展開を目指す事業者。

1. 相談のきっかけ

相談者は、これまで、農業参入についての相談を他の支援機関で行ってきた。そんな中、奈良県よろず拠点の第1回売上拡大セミナーに参加し、セミナー後の相談会にて農業参入方法について相談を持ちかけたことから、本格的に当拠点の相談を受けるにいたった。

2. 課題整理・分析

現状を整理して課題を下記の4点とした。

- ① 農業参入するための道筋の明確化
- ② ビジコンへの参加や補助金活用による資金調達
- ③ 自家栽培の農作物を利用したオリジナル商品の開発
- ④ 農家レストラン開店のための経営ノウハウと料理技術の習得

⇒また、こうした事項を着実にクリアするため、優先順位づけとタスクの整理が必要であった。

3. 解決策の提案

段階を踏んで事業化を進めるうえで、やるべきことを整理し、以下の流れに沿って進めることを具体的に提案。

- 1年目・農業参入の下準備
ビジコン応募、創業補助金申請、農業生産法人設立
- 2年目・6次産業化
商品化（鴨肉の小龍包・大和イモのジェート）
- 3年目・農家レストラン開店
* 葛城山麓農園(株)で設立

4. 成果

1年目の事業を計画どおり実施し農業参入を実現。

- ・「ビジコン奈良2015」優秀賞受賞（2015年2月）
* 事業計画書の作成支援による
- ・新規法人を設立（2015年3月）
同年4月農業生産法人化。
「青年等就農計画」の認定。
- ・「創業・第二創業促進補助金」の事業計画書作成を支援し、補助金交付決定。（2015年5月）

現在は2年目に入り、6次産業化による商品開発を目指し、当拠点が核となりチーム支援を実施中。

- ・（公財）奈良県地域産業振興センターの「なら農商工連携ファンド」の申請
- ・中小機構の「地域資源活用」の認定申請
- ・人・農地プランの認定についても御所市と協議中。



<農園の風景と商品>